

新番組『荻野目洋子の虫はともだち』 ～虫たちの生態を観察し虫の気持ちになり虫を理解しよう～ 9月3日(土)13時から「J:テレ」で放送

JCOM 株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、荻野目洋子さんをMCにお迎えし生き物の命の大切さを伝える番組『荻野目洋子の虫はともだち』を、2022年9月3日(土)13時よりJ:COMのコミュニティチャンネル「J:テレ」(J:COM テレビ)で放送開始します。



近年、子どもから大人まで虫が苦手な人が増加していると言われていた中、地球環境保全の観点から生態系の根幹を担う虫の大切が見直されています。

全国1,400万世帯に無料で放送している地上波「J:テレ」を制作しているJ:COMではこのたび、幼少期から虫好きとして、虫を観察し続けてきた荻野目洋子さんの虫に対する想いに感銘を受け、子どもから大人まで幅広い世代の方に虫を通じて生き物の命の大切さを伝える番組の制作にいたしました。

番組では、荻野目洋子さんと昆虫写真家の森上信夫さんが、自然豊かな里山や水田・畑などを巡り、その土地で生きる虫の生態観察や生涯を学び、視聴者の皆さまと虫への理解を深めます。

また、訪れた土地にお住まいの方に案内人を務めていただき、地元の生態系に関する解説をしていただきより理解を深めます。さらに、地元のお子さまにもご出演いただき、一緒に虫の観察を行い多様な視点で虫の気持ちを考察します。

虫好きな方だけでなく、虫が苦手な大人や、お子さまもご家族でお楽しみいただける番組です。

番組は、J:COM が提供する地域情報アプリ「ど・ろーかる」でも配信しますので、スマートフォンやタブレットを使い外出先など、全国どこでもご視聴いただけます。*通信料はお客さまのご負担となります。

J:COM は、これからもSDGメディア・コンパクトの参加企業として、地球環境保全への理解促進に向けた啓蒙番組を制作し全国の皆さまにお届けしてまいります。

<9月放送は鳥取県湯梨浜町で虫観察>

昆虫界のイクメンといわれている水生昆虫「コオイムシ」などを観察します。コオイムシのオスは背中で卵を背負い孵化するまで守る特徴があります。日本国内の一部地域では生息数が減少し、環境省による準絶滅危惧種に指定されています。

番組では、採取*から生態の観察までに密着し、最後には虫の気持ちになり虫のつぶやきノートを描き理解を深めます。



*:観察後の虫は採取場所で生きたまま自然に戻します。



<荻野目洋子さんコメント>

子どものころからの虫好きが高じて、このような番組を制作でき本当に嬉しいです。お子さまと一緒にさまざまな虫の魅力に触れていきたいです。

また、虫が苦手な方でも、少しずつ興味をもってもらえるような番組を作りますので、皆さまが楽しめる番組です。ぜひご覧ください！

<放送概要> ※放送内容は、予告なく変更になる場合があります。

■「J:テレ」(J:COM テレビ)

番組タイトル	『荻野目洋子の虫はともだち』
放送日時	2022年9月3日(土) 13時00分～13時30分 放送開始 毎週第1土曜日から第4土曜日の13時から放送
放送チャンネル	「J:テレ」(J:COM テレビ) 《チャンネル番号》 札幌・仙台・関東エリア:10ch、関西・福岡エリア:12ch 下関エリア:111ch、熊本エリア:11ch ※大分ケーブルテレコムエリアでは、ご視聴いただけません。 《視聴可能エリア》全国のJ:COM サービスエリア 「J:COM」の有料サービスの加入・未加入を問わず、「J:COM」のネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、無料でご視聴いただけます。《視聴可能エリアを確認するには》 https://www.jcom.co.jp/area_search/ ※サービスエリア内でも一部ご視聴にならない地域がございます。
番組概要ホームページ	https://c.myjcom.jp/jtele/p/J00000007271/index.html

<配信概要> ※配信内容は、予告なく変更になる場合があります。

番組タイトル	『荻野目洋子の虫はともだち』
配信日時	2022年9月4日(日) 0時 配信開始
アプリ名	地域情報アプリ「ど・ろーかる」
アプリ価格	無料 ※通信料はお客さまのご負担となります。
インストール方法	《アプリ詳細、インストールはこちら》 https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/

JCOM 株式会社について www.jcom.co.jp/

JCOM 株式会社(ブランド名 J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約561万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,206万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2022年6月末現在の数字です。